

新年度から約5700円に

介護保険料で市が方針

6年ぶり 940円引き上げへ

2017/1/13

岡山市は13日、2012～14年度の第5期介護保険事業計画案をまとめた。65歳以上の高齢者が支払う介護保険料の基準月額については、12年度から940円引き上げ、5700円程度とする方針を盛り込んだ。

市の介護保険料(基準月額)は、1期(2000～02年度)3384円、2期(03～05年度)3920円、3、4期(06～11年度)が4760円。引き上げられれば6年ぶりとなる。

この日、市保健福祉会館(同市北区鹿田町)で開かれた市保健福祉政策審議会に市が示し、了承された。

素案では、11年9月末で約15万人の高齢者が14年9月は約16万6千人、要介護認定者は約3万2千人から約3万5千人に増えると推計。介護報酬のプラス改定も踏まえ、12～14年度の介護給付費は、4期計画より約200億円多い1594億円と見込んだ。

その上で、介護給付費のうち高齢者の保険料でまかなう割合を引き上げる国の方針や収入率などを勘案して保険料を算出。そのままなら引き上げ幅は千円以上となるが、市の基金の取り崩し(5億

素案を審議する岡山市保健福祉政策審議会



料でまかなう割合を引き上げる国の方針や収入率などを勘案して保険料を算出。そのままなら引き上げ幅は千円以上となるが、市の基金の取り崩し(5億

この日、市保健福祉会館(同市北区鹿田町)で開かれた市保健福祉政策審議会に市が示し、了承された。

素案では、11年9月末で約15万人の高齢者が14年9月は約16万6千人、要介護認定者は約3万2千人から約3万5千人に増えると推計。介護報酬のプラス改定も踏まえ、12～14年度の介護給付費は、4期計画より約200億円多い1594億円と見込んだ。

その上で、介護給付費のうち高齢者の保険料でまかなう割合を引き上げる国の方針や収入率などを勘案して保険料を算出。そのままなら引き上げ幅は千円以上となるが、市の基金の取り崩し(5億

「都市力を上げたい」

金谷新副市長が就任会見

岡山市の新しい副市長に13日、総務省出身で前厚生労働省大臣官房審議官の金谷裕弘氏(53)が就任。市役所で記者会見を行い、「全力で市政の発展に尽くしたい」と抱負を述べた。

金谷副市長は「政令指定都市・岡山を全国に情報発信し、行財政や福祉、都市行政などの基盤を整備していくことが重要。住みやすさを総合的に発揮できる形で都市力を上げたい」と力を込めた。

大阪、愛媛など5府県で地方勤務を経験。出身地である岡山市で要職に就くことに「正直驚いた」とし、「地方が元気にならないと、国は元気にならない。地方の財源を充実していくことで元気な姿を示せる。地方の立場を主張していきたい」と述べた。

金谷副市長は操山の副市長は2人制で、高、東京法学部を卒業し、1981年に旧自治省に入った。同市保健福祉局などを担当する。任期は4年。(名合弘治)



就任会見に臨む金谷副市長

書が上達するように...

足守小で「寂庵とんど集会」

書き初め、お飾り燃やす



正月飾りや書き初めを燃やす児童

岡山市北区足守出身の僧で書の達人・寂庵(1702～71年)にあやかった「寂庵とんど集会」が13日、足守小学校(同所)で開かれた。同小児童や保護者、地元の高齢者ら約200人が参加した。

「近世の四大書僧」と呼ばれたことなどを年表やクイズ形式で紹介した。この後、書の上

の増加で一定の保険料が、上昇幅をさらに抑える」としている。(鈴木義治)

梶原乳業

新鮮やさしさ、365日。

<http://www.kajihara-milk.co.jp>